

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	財務部
	12003-1	公共施設等基金積立金	室名	契約管財室
	基本施策の大綱	06:行政経営	財	会計 一般会計
	基本施策	01:自立した行政経営の推進	務	款 諸支出金
	施策の方向	04:行財政改革の推進	科	項 基金費
戦略プロジェクト		目	目 公共施設等基金費	

②目的・概要	対象	-
	目的	市が必要と認める公共施設及び公益的施設の建設費等の資金に充てるため
	概要	亀山市基金条例において、公共施設等基金の設置目的は、「開発行為において、市が必要と認める公共施設及び公益的施設の建設費等の資金に充てるため」と規定されている。

			27年度	28年度
①	名称	公共施設等基金の積立額	計画値	
	補足		実績値	19
			単位	千円
②	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績			
④事業の計画・実績				平成27年度末現在高 37,903,799円			
				・平成28年度積立額 12,000円 ・平成28年度取崩額 37,915,799円 (川崎小学校校舎建築工事の財源として取崩) 平成28年度末現在高 0円			
事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	7	
国庫支出金				一般職員人件費 ②	7	平均給与額×③	
県支出金				所要人員 ③	0.001		
地方債				臨時職員人件費 ④			
その他		21	12	受益者負担額 ⑤			
一般財源				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
再掲	翌年度への繰越額						
	前年度からの繰越額						
	総人件費		①		7		
	総コスト		⑥		19		

⑤事業の評価	【事業の成果】	基金利子相当額を積み立て、全額を川崎小学校校舎建築工事の財源として取り崩したことにより、平成28年度末現在高0となった。	総合判定
			A
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	特になし	
	【改善の方向性】	基金残高が0となったため、亀山市基金活用指針に基づき、廃止を含め検討する。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 契約管財室長 落合 浩